



八戸市立下長中学校の科学部員22名が参加 馬淵川一日河川パトロール実施



水生生物調査の様子（岩手県二戸市：馬淵川公園）

7月27日(月)、河川愛護月間(7/1~7/31)の啓発活動の一環として、八戸市立下長中学校の科学部員22名に参加いただき、馬淵川一日河川パトロールを行いました。

パトロールでは八戸市内を流れる馬淵川の中流部(岩手県二戸市：馬淵川公園)・下流部(八戸市売市：水辺の楽校)の各地点で、透視度計を使った水の透明度の測定や、パックテストによる水質調査、河川に生息する水生生物を指標とした水質の簡易調査を行い、川の中流・下流によって川の透明度や水質の違いなどを確認しました。

また岩手県岩手郡葛巻町にある馬淵川源流部の現地調査も行いました。



一日河川パトロールの説明を受ける生徒達(中学校前)



バックテストによる水質調査（岩手県二戸市：馬淵川公園）



水温の測定（岩手県二戸市：馬淵川公園）



水生生物調査（岩手県二戸市：馬淵川公園）



水の透明度の測定（八戸市売市：水辺の楽校）



記念撮影（岩手県岩手郡葛巻町：馬淵川源流部）

参加していただいた下長中学校の生徒のみ
なさんからは、
 「とても楽しかった」
 「馬淵川の濁りなどをバックテストなど
を使って調べられて面白かった」
 「川の生物にも色々種類がいることも知
れて良かった」
 「中流の方が下流に比べて流れが速く、
下流の方が中流に比べて川が濁っている
ことがわかった」
 などの感想をいただき河川愛護や環境問題へ
の関心を高める良い機会となりました。

これから益々暑くなり、川などのレジャー施設で遊ぶ機会も増えてくると思います。
河川公園などの水辺施設は、大雨が降った直後は水位の上昇などにより危険な状態に
なることもありますので、十分注意して利用するようお願いいたします。

青森河川国道事務所HP

<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/index.html>

がんばろう！東北

